### 75

市立武蔵野会館

第11号

発行元:市立武蔵野会館運営協議会

責任者総務担当:座間康臣 事務局:市役所生活コミュニティ課 042-544-5111

会長あいさつ p3. \_ トピックス

p1.\_ p2. \_\_美しいまちづくり委員会 p4. \_\_会館まつりの報告 安全まちづくり委員会

感

心謝を申

上げます

営協議会の

諸

活

動 素

12 よ

対

L 武

ま 蔵

理解とご

力をい

ただき

心 7 会

か 深 館

年

もうし

あげます。

新

年

を

迎

え

h

C

年

頭

のご

挨拶

を

様

方に

は、

1)

野

運

#

界

中

広

が

り

比 ま

較 0

的 た

被 金

害 融

が 危

小 機

0

昨

年、

玉

一で始

が

化によ う大幅 要となっています。 出 自 VI 社会問 と国 高による輸 動 車 り、 な減 内で 産 わ 題となり れ 業 多くの 産 0 7 出 販 電 関連 お 売 機 た よび 非 0 産 わ 企 急 早 E 業 が 為替 急な 業 速 規 0 玉 な減 に於 社 0 欧 決算 対 員 0 米 急激 応が 少に 0 VI 解 0 0 7 伴 必 悪 な 輸 雇

をはじ 産 下 発 が失われました。 Ci 又、 私 たち 型 生 0 年 大地震に備えて、 水害等により多くの め、 でし するであろうと言 玉 0 内 住 宮 た。 外で多く 城内 む 南 中 関 陸 玉 0 東 地 几 災害が 地 JII 震 地域全体 われ 域 省 で近 人命 111 てい 発 t 0 地 生 VI 財 3 将

地

<

ま

3 共 防 同 災 ( 力 0 0 助 向 け 上が 合 必 要 共 一とな 助

備を 目に づくり委 で、 0 1 す 開 見 丘 校 地 拡 ル 入り が 方、 方 0 力 始 守 北 域 行 充 0 募 9 小 0 0 亚 11 集を今 応募をおまち つじが ます 人たち 員会」 を使 18 ま 学 成 武 1 校の 校より した。 防 蔵 色パ D 0 犯 が 七 野 た活 年 を 校 会館 丘 0 年 本年 X よるピ to 南 運 1 昨 ル 0 行 力 動 ね を 小 緊急 年 転 発 口 運 を続け L も青色 调 学 は 足 営 てい ます 0 校 ル 連 協 L 運 1 安全まち 武 П 力 絡 术 て、 議会も今 ます。 0 転 T 蔵 君 口 0 網 で多 メン 2号 行 1 学 つじ 野 几 0 0 童 き 11

らだの健

康

づく

n

委員会」

を

加

え

きました。

本年は

これ

5011

委員会に

「心とか

会館

祭りを開

催

約 員

六〇〇名

0 3

地 H

0

方々に

参

加

頂

き楽しんでい

で実施

しました。

会館

祭り実

行

委

会

は

第

学

を

が

活 動 K を 行 V 新 設 え、 され

野正

VI ます。 0 てき

と共

花

を植

地 た

域

内

化に

通学路に

小

学

組

みました。

ま

た、

昨

年 0

は 美

口

向

上キャンペ

を中

神

北 0 取 生

るシ とめ 掃 域 を 活 内 美 動や 行 0 L うととも T 对 まち 道 路 づくり 沿 に、 登 VI 録 委員 花 地 寸 体の 域 を 域で公園 会 植 えて 取 りま は、

を

0

武蔵野会館運営協議会会長

念す を検 識 く言 活 L を強 1 対 年 て、 薄 動 ると共 を拡 お 討 である武 化 L 頭 わ 化する 願 皆 に当 して 地 n 向 に対 VI 充し 様 域 7 う いたします たり皆様方の 方 15 VI 0 ために きたいと 0 武 蔵 3 ١ T 0 軒 蔵 な 野 11 両 コミュ くと共 会館 層 野 が 地 隣 0 会館 域の 0 何 思 を が 0 運 支援 一営協 運 ご多幸を 出 深 人間 大切さを認 ます。 8 来る テ 1 協 議 関 最 会と リー 地 議 係 近 カン 域

アクラブを中心に 団 体 0 新規 たグル 登 録 活

をアダプト

# 第3回マナー・美化キャンペーン

## 失しいまちづくり委員会

き続きご協力よろしくお願いいたします。 今後季節を選び、キャンペーンでの呼び掛けの どPR成果があったものとなりました。 ました。当日は中神工業団地協力会と中神北口 十一月二十八日(金)七時四〇分から八時一五 重ねて定着させて参りたいと考えています。 してキャンペーンの趣旨を説明、 回を開始している青色防犯パトロール車も停車 館まつり募集入選標語印刷)を配布のほか、巡 商店会から協賛をいただき特製ティッシュ(会 域住民と工場に通勤する代表の方が一緒にキャ 業団地協力会参加企業の皆さんの初参加で、地 も約四〇名と少なめでした。但し今回は中神工 回から今回を含め毎回雨となり、今回の参加者 分まで中神駅北広場周辺で実施しました。第 ンペーンを行う形ができ、意味あることとなり 清掃活動も併行して行うなどさらに工夫を 呼び掛けるな





## 青パト(青色防犯パトロール)

## 安全まちづくり委員会

九月試行、十月から週二日を計画的に運行し 九月試行、十月から週二日を計画的に運行してきましたが、ボランティア運転者も十二名とこととなりました。

□ 日(水、金)プラス月一日(土またり)の毎週二日(水、金)プラス月一日(土また

の運行について意見交換を行いました。

○ 巡回範囲は地域内の三小学校区(つ南、つ 北、武蔵野)中心に、通学路の他特に学 校から離れた地域や、住宅地の防犯上で きるだけ多くの道路の巡回にも心がけ ること、当面巡回経路を特定しない。 としました。今後季節によっては時間の変更

で会館受付までご照会ください。
また引き続き運転協力者を期待していますのにも弾力的に対応することとしています。

## (バス(北ルート)を

#### 市担当部署と

十五日 ましょう。 う利用の仕方を勉強してAバス乗車にも協力し います。 あえずできることから取り組むことを約束して でて大変有意義な会となりました。市でもとり 用価値のありそうな地区の団体に出張説明する までの時間や、乗り継ぎなどを例示する、 など改善やPRなどについての意見・要望等が し移動したほうがよい、また〇具体的な目的地 機時間を短縮できないか、 されました。その主なものに、〇昭島駅での待 車体験していただき当日貴重な意見や要望が出 き懇談会を開催しました。事前に代表の方に乗 下六シニアクラブ代表の方々に集まっていただ きながらPRもできないものかと、去る十二月 域で乗車が予想される高齢者の方々の意見も聞 度にしたいと願っています。そこで該当する地 担当部署でも諸策を講じながら一日一〇〇人程 経過しましたが、乗車人員が予想を下回り市の 青梅線北側にAバスが行開始してから半年が 地域六シニアクラブとの懇談会開催 (月) せっかくの施策が有効に活用されるよ 市と市立武蔵野会館運営協議会傘 ○停留所の位置を少

# 瑞雲中学校PTA地区委員会で講演

・学校・保護者と地域のかかわりについて・ 井二月十八日 (木) 午後四時半から一時間、 中工A地区委員会で、地域にはどんな公的な団 体があってどんな役割を担って活動しているの 体があってどんな役割を担って活動しているの 体があってどんな役割を担って活動しているの 本があってどんな役割を担って活動しているの を活動等、基本的なことを説明しました。



立の趣旨、新しいコミュニティーとして地域課館の建設経過や市立武蔵野会館運営協議会の設またせっかくの機会でもあり、市立武蔵野会

活動を紹介し理解と今後の協力もお願いしまし た。

最後に地域が一体となって児童や生徒の安全・安心の環境づくりをはじめ多くのことにかかわっていることにも触れ、保護者の皆さんも地域の一員として地域活動への感心とわずかな地域の一員として地域活動への感心とわずかな

会ともなったと思います。会館の利用者も多く、運営協議会のよいPR機

マナー美 化 キヤンペーン 特 製 チラシ

#### 武蔵野会館運営協議会 安全・美しいまちづくり委員会

パトロール みんなの命 守ります この町を きれいにしよう ぼくたちで 夜の道 ライトをつけて 走ろうね

【協賛】中神工業団地協力会中神北口商店会

申し上げます。

達成できたと思います。

ーと利用団体の交流と活動の発表の場つくりも

頂いた、交通安全協会や防犯協会の皆様に感謝

による混雑を解消し駐輪場からの誘導にご尽力

#### 第二回

### 参加者の皆様、 ありがとうございました。

り」には、 参加で、大いに盛り上がりました。 昨年十一月三日に開催しました「武蔵野会館祭 来場者とスタッフ合わせて六百名の

ることが出来ました。 したが、皆様のご協力によりスムーズに開催す 集中して開催しました。時間的な制約はありま 特に、アトラクション出場者と来場者の集中 今回は、一昨年度までの二日開催を一日とし、

和 5四 政 服 野

....

### 充実した祭りの内容

役として参加頂きました。 利用団体からも実行委員会やプログラムの進行 それぞれの演目も充実したものでした。今回は、 アトラクションには、 日頃の練習の成果を発表して頂きました。 約三百名の出場者があ

昭文さくら会の皆様、ありがとうございました。 様に大勢の来場者の方の接待をして頂きました。 店・バザーのぷーやん・お茶のわかばの会の皆 分かりやすく行えました。 の歴史や協議会の活動も写真を多用して、より 展示して頂きました。また、恒例の中神駅北口 目的であった、武蔵野会館運営協議会メンバ 御協力頂きました自治会やつ南PTAの皆様 商店会やウイズユース、洗瓶センターの模擬

展示には、 四団体といくつかの個人の作品を

## 次回は火曜日の開催

しております。 開催日や内容についての皆様のご意見をお待ち これまで、連休の中での開催でしたが、 前日の月曜日は、お休みではありません。

催することができました。皆様のご尽力に感謝 力により、「第三回武蔵野会館祭り」を無事に開 紙面に書ききれないほどの皆様のご支援ご協

第三回武蔵野会館祭り

実行委員長

多良

芳幸





